

小4～

ごみについて調べてみよう

数人グループ

2～3時間

身近な場所

街はごみだらけ 街をきれいにしたいんじゃー

■概要

地域美化活動を通じて、身近な環境のごみ問題について調べる。

■ねらい

自分の住んでいる地域にどんなぼい捨てごみがあるかを調べ、その原因と対策について考える。

■準備物

- 地域の地図 2 種（調査記録用白地図、まとめ用詳細地図）
- ごみ袋
- 軍手
- 火バサミ
- 記録用デジタルカメラ

■進め方

活動	時間	内 容	注意事項
導入	30 分	各グループに分かれて、地図を見ながら調査対象区域を定める。	町内単位で区域を分ける。
調査	60 分	・調査区域内の道や公園を歩いてごみをひろいながら、落ちていたごみの種類と量と場所を白地図に記入し、さらに区域内にあるごみ箱、吸殻入れ、ごみステーション、自動販売機、コンビニエンスストア、バス停、路上駐車など、ごみの発生に関する場所を白地図に記入する。 ・定期的にごみの調査を行いながら、どんなごみがどこに落ちているかを地図中に記入する。	ごみは分別して拾う。ごみの状況を写真に撮っておくと、まとめる時に便利。
まとめ	60 分	・落ちていたごみがどうして捨てられたか、ごみを減らすにはどうすればいいかをみんなで話し合う。 ・調査した結果と話し合った内容を、各グループ毎に発表する。 ・調査結果について、家へ帰って家の人と話し合う。	

（授業の場合 導入・調査・まとめ 45 分×3）

注意事項：道路周辺の調査をする時は、車の往来に注意する。

■解説

街中では、植え込みや排水口周辺にごみが多く、郊外では草むらやバス停、交差点などに多く見られる。